

持続可能な市政運営のために…

「庁舎・振興事務所 整備計画の見直し」

庁舎の一本化を図るための移転・新築は白紙になりましたが、今後も持続可能な市政運営を進めていかなければなりません。現行の庁舎・振興事務所の枠組みを維持しつつ、庁舎・振興事務所の整理と最小限の経費で耐震性を確保するための整備に方針を改め、現在議会と協議を進めています。整備に充てる財源は、発行期限が平成30年度までとなっている合併特例債のほか、国庫補助金を活用する予定です。

【総務部・総務課】

本庁舎の整備方針

- 下呂庁舎と星雲会館は耐震改修工事を行います。
- 萩原庁舎と星雲会館の機能統合を進めます。
- 農林・土木部門の組織を下呂総合庁舎に移すための協議を進め、業務に必要な改修を行います。
- 今回の庁舎整備は、耐震補強と機能の維持（延命）を目的とするため、老朽化に伴う将来の大規模改修などに備えるための基金の積み立てを検討します。

各施設の概算事業費（財源内訳）



小坂振興事務所耐震改修工事

概算事業費	1億7,600万円
国庫補助金	1,300万円
合併特例債	1億3,400万円
一般財源	2,900万円



下呂庁舎耐震改修工事

概算事業費	5億1,900万円
国庫補助金	2,500万円
合併特例債	4億800万円
一般財源	8,600万円



下呂市民会館改修工事

概算事業費	1,500万円
合併特例債	1,100万円
一般財源	400万円



星雲会館耐震改修等工事

概算事業費	2億5,907万円
国庫補助金	4,700万円
合併特例債	8,300万円
一般財源	1億2,907万円

※萩原庁舎解体工事費を含みます。



馬瀬中央公民館耐震改修等工事

概算事業費	2億3,100万円
国庫補助金	4,300万円
合併特例債	9,400万円
一般財源	9,400万円

※馬瀬振興事務所解体工事費を含みます。



下呂総合庁舎改修工事

概算事業費	6,600万円
合併特例債	570万円
一般財源	6,030万円

振興事務所の整備方針

■萩原庁舎と星雲会館の機能統合に合わせて**萩原振興事務所**を**星雲会館**に移します。

■**小坂振興事務所**は耐震改修工事を行い、隣接する小坂山村開発センターの多目的利用施設機能を小坂振興事務所内に移します。

■**下呂振興事務所**は、下呂庁舎にある振興事務所機能を**下呂市民会館**へ集約します。これに必要な1階フロアの改修工事を行います。

■**馬瀬振興事務所**は、その機能を併設の**馬瀬中央公民館**へ移し、馬瀬中央公民館の耐震改修工事を行います。

関連する計画の見直し

前述の方針により、今後の下呂市は庁舎の耐震性を確保し市政運営を行っていくこととなります。

市政運営の柱である「第二

次総合計画」の中で、重点プロジェクトとして位置づけている「組織の見直し（部課の集約・振興事務所の見直し）」「地域づくり」「公の施設の見直し」について、白紙とした庁舎一本化の影響を受けることは必ずですが、それぞれの計画の方向性は何ら変わるものではありません。

庁舎などの整備と一体的に進める「組織の見直し」については、新たに「組織再編計画」を策定し、可能な限り部課の集約を進めます。また、振興事務所の機能については、本課への業務集約を進めながら「総合的な窓口」「地域づくりの拠点」としていきます。

整備計画の今後

市政懇談会において出された意見を下呂市議会に報告することにも協議を進め、平成28年3月の定例議会に庁舎・振興事務所整備に関する予算の計上を予定しています。

庁舎・振興事務所整備のスケジュール

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
下呂庁舎	耐震補強計画	実施設計	耐震補強工事
星雲会館 ／萩原庁舎	星雲会館耐震補強工事	萩原庁舎解体工事	
下呂総合庁舎	設備改修工事		
小坂振興事務所	耐震補強計画 実施設計	耐震補強工事	
下呂振興事務所	下呂市民会館 設備改修工事		
馬瀬振興事務所	耐震補強計画 実施設計	馬瀬中央公民館耐震改修工事	振興事務所解体工事